

市まち・ひと・しごと創生【概要版】

H26.9 まち・ひと・しごと創生本部第1回会合が開催され、まち・ひと・しごと創生の「基本方針」が決定された。閣議決定された「まち・ひと・しごと創生法案」にて、都道府県及び市町村は、国が策定する「総合戦略」等を勘案し、「地方版総合戦略」を定めるよう努めなければならない。

H27年度策定 市まち・ひと・しごと創生

人口ビジョン …… 本市の将来の展望
総合戦略 …… 目指すべき将来の方向
アクションプラン …… 取り組む事業

1 具体的に何が起きているの

現在
 ○人口動向は緩やかな減少傾向である。

2 このままでは何が起きるの；

将来的に
 ○経済成長率の低下や財政破たん
 ○社会保障制度の行き詰まりなど
 ○市政運営への多大な悪影響が及ぶ。

3 なぜそれが起きたのか・・・？

○転出者数が転入者数を上回る社
 ○少子化による自然減による。
 ○就業者数は減少している。

4 理想状態・あるべき状態

○人口減少の歯止めを掛ける。
 ○活力あるまちづくりを行う。

5 解決の方法は・・・？

○本市の将来を展望する。(人口
 ○目指すべき将来の方向を定める
 ○具体的な取り組みを行う。(ア

H28～評価検証 年1回

市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略・アクションプラン策定経過

産業界・行政機関・教育機関・金融機関・労働団体・メディア（産官学金労言）等で構成する審議会で審議・検討

H27

7月17日

第1回市まち・ひと・しごと創生審議会

議事内容

- 1) 国のまち・ひと・しごと創生総合戦略・長期ビジョンについて
- 2) 市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定方針について
- 3) 市の地方創生先行型交付金事業について

8月11日

第2回市まち・ひと・しごと創生審議会

議事内容

- 1) 市民意向調査の速報について
- 2) 市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（素案）について
- 3) 市まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子（案）について

8月31日

第3回市まち・ひと・しごと創生審議会

議事内容

- 1) 市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（素案）について
- 2) 市まち・ひと・しごと創生総合戦略（中間報告）について

9月25日

第4回市まち・ひと・しごと創生審議会

議事内容

- 1) 市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（素案）について
- 2) 市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）について

10月19日

第5回市まち・ひと・しごと創生審議会

議事内容（諮問）

- 1) 市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（案）について
- 2) 市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について

10月27日

答申 妥当である

H28

1月13日

第6回市まち・ひと・しごと創生審議会

議事内容

- 1) 市まち・ひと・しごと創生総合戦略アクションプランについて

1 人口ビジョン

現在の人口動向は、緩やかな減少傾向である。

今後も減少するが、これに歯止めを掛ける。

【現状】

1) 社会増減の状況

転出者数が転入者数を上回り、社会減の状態である。

- ・ 高校卒業後の進学や就職等で転出数は増加
- ・ 就職や結婚・子育てを機会とした転入数は減少

2) 自然増減の状況

死亡数が出生数を上回り、自然減の状況が続いている。

- ・ 出生数はやや減少傾向
- ・ 高齢者数は増加し死亡数が増加傾向

3) 就業者数の状況

労働力人口は減少し、高齢化の進行により非労働者人口は増加している。

【将来展望】

平成 72 年（2060 年）に、51,000 人程度まで人口が減少

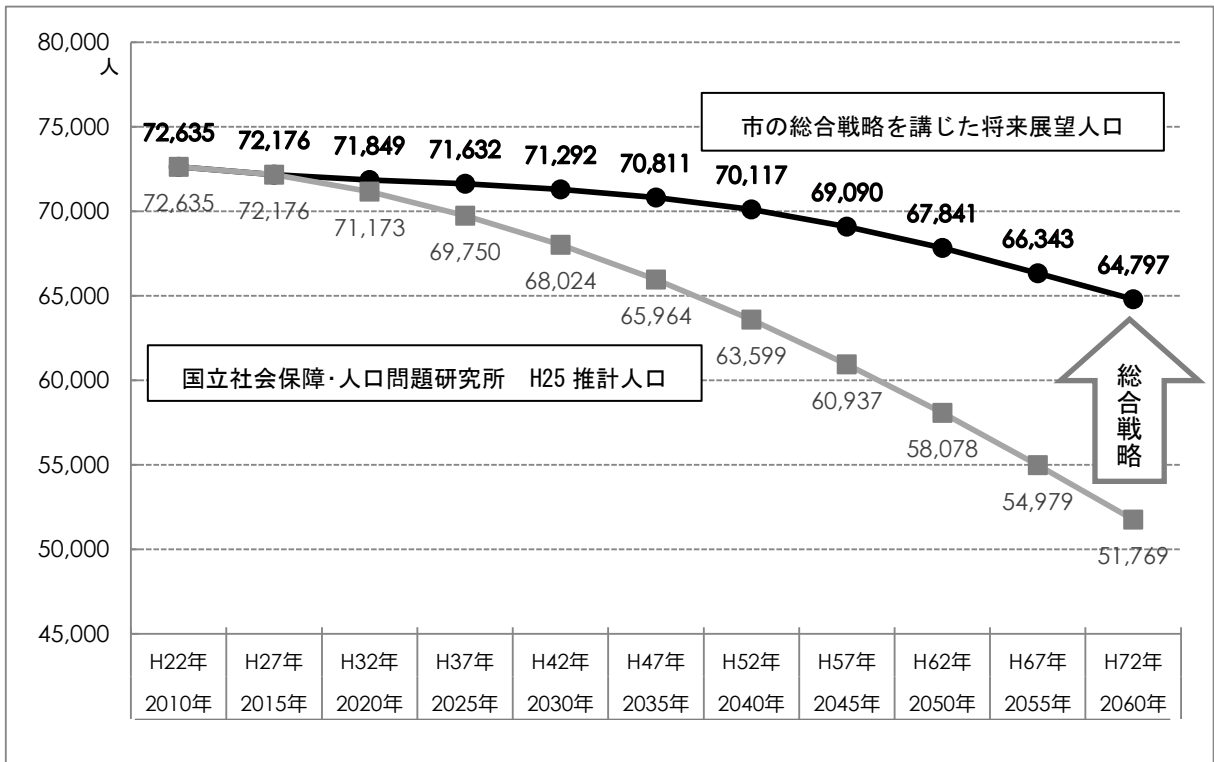
国立社会保障・人口問題研究所 平成 25（2013）年 3 月推計

平成 72 年（2060 年）に、65,000 人程度の人口維持を目指す

本市の目指すべき将来の方向性を実現

（現状値 …… 平成 22 年国勢調査 72,635 人）

将来展望人口と推計人口の比較



2 総合戦略

1) 策定の趣旨

「南アルプス市まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、「南アルプス市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」で描いた本市の将来展望を踏まえ、国の『まち・ひと・しごと創生総合戦略』を勘案するとともに、南アルプス市が発展していくために、現在抱える地域課題*の解決を行うため、施策の基本目標と具体的な施策をまとめたものとして策定した。

* 課題 …… 人口減少が続けば地域経済の縮小を呼び、地域経済の縮小が人口減少を加速させるという負のスパイラルに陥るリスクが高まる。

2) 対象期間

平成 27 年度（2015 年度）から平成 31 年度（2019 年度）までの 5 年間

また、本総合戦略は、第 2 次南アルプス市総合計画を基本に策定

3) 基本目標

「総合戦略」では、政策の「基本目標」を明確に 4 本設定した。それに基づき適切な施策を提示するとともに、政策の進捗状況について重要業績評価指標（KPI）で検証し、改善する仕組み（PDCA サイクル）を確立する。

基本目標ごとの各施策について、アクションプラン掲載事業*を実施していく。

* アクションプラン …… 具体的な事業。4 つの基本目標を具体化する 7 8 本の事業に取り組み、進行管理する。

基本目標	目標を達成するために講ずべき施策	主な取り組み内容
1 本市にしごとをつくり安定した雇用を創出する	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域の産官学金労言が連携した総合戦略推進組織の整備 ② 商工業の振興 ③ 農林業の振興 ④ 観光資源の保全と活用 ⑤ 地域における女性の活躍推進 ⑥ 若者、高齢者、障害者が活躍できる機会の実現 ⑦ 新規就農者への総合的支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・創生審議会を組織 ・地域産業活性化と雇用創出 ・農業の高付加価値化とブランド化の推進 ・観光客誘致 ・子育て支援の充実 ・就労支援 <p style="text-align: right;">など</p>
2 本市への新しいひとの流れをつくる	<ul style="list-style-type: none"> ① 移住・定住希望者支援体制の強化・充実 ② 南アルプス市をわかりやすく、魅力的に伝える情報発信体制の構築 ③ 都市農村交流の推進 ④ 地元学生定着促進プラン 	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代の定住、移住支援策の推進 ・情報発信体制の推進 ・クラインガルテンや空き家の活用策 <p style="text-align: right;">など</p>
3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	<ul style="list-style-type: none"> ① 結婚・出産・子育ての各段階に対応した総合的な少子化対策の推進 ② 子ども・子育て支援の充実 ③ 地域全体で子育て支援する ④ 多子世帯への支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・産前産後ケア体制の充実 ・子育て施策の推進 ・子育て支援団体の育成 ・多子世帯への経済的支援 <p style="text-align: right;">など</p>

<p>4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 小規模小中学校の活性化 ② 過疎地域（芦安地区）における生活支援及び活性化 ③ 市内交通ネットワークの形成 ④ 公共施設の再配置と行政サービスへの民間活力の活用推進 ⑤ 空き家対策の推進 ⑥ インフラの戦略的な維持管理・更新等の推進 ⑦ 消防団の充実強化、市民主体の地域防災の充実 ⑧ 防犯・交通安全対策と消費生活の保護 ⑨ 地域福祉の充実 ⑩ 自然と共生する地域づくり ⑪ 歴史、伝統文化の振興 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育 ・過疎地域活性化 ・コミュニティバスの運行 ・公共施設再配置の推進 ・空き家の適正化と活用 ・インフラの長寿命化 ・地域防災力の強化 ・地域の防犯体制強化 ・地域の見守り強化 ・ユネスコエコパーク理念に基づく地域振興 ・歴史、文化的資産の活用 <p style="text-align: right;">など</p>
--	--	--

4) 具体的な取り組み内容について

実際の具体的な事業については、「しごと」と「ひと」の好循環を確立し、それを支える「まち」に活力を取り戻すため、基本目標ごとの各施策について、アクションプラン掲載事業を実施していく。

【PDCAサイクルでの管理】

－ アクションプラン掲載事業の進行管理について －

- 【Plan】 H27.10に、総合戦略とアクションプランを策定した。
- 【Do】 アクションプランをもとに、各事業を実施した。
- 【Check】 今般、KPIの達成度を評価し、検証する。
- 【Action】 検証結果を踏まえ見直し・改善を図る。

○ アクションプランの地方創生先行型交付金*対象事業を中心に行う。

(* 地方版総合戦略に関する優良施策等の実施に対し、国が支援のため交付)

1 評価・検証

1) 審議会の役割 . . . 外部検証 (内部評価が妥当か確認)

● 検証に際しては、その妥当性・客観性を担保するため、行政の内部評価だけでなく、外部有識者等の参画が重要である (内閣府地方創生推進室) 。

● 総合戦略に基づく事業の検証を行う (審議会条例第2条第1項) 。

2) 行政の役割 . . . 行政評価システムでの職員の内部評価

2 評価・検証内容

KPIの達成度と今後の取組み

- 1) 現状値 (原則 H26 実績) より増加したか。
- 2) 増加していなければ、その理由。
- 3) 今後の取組みについて。

	H27		H28以降	
	Plan 計画	Do 実施	Check 評価	Action 改善
	数値目標・客観的な指標を設定した、効果的な総合戦略を策定する。	総合戦略に基づく施策を実施する。	指標の達成度を通じて、総合戦略の成果を検証する。	検証結果を踏まえて施策を見直すとともに、必要に応じ総合戦略を改訂する。
市まち・ひと・しごと創生審議会	策定済		KPI達成度の検証 (確認)	
担当課		アクションプラン事業実施	成果評価	見直し改善 予算反映

国勢調査 H27-H22 対比

参 考

(人、%)

市 町 村 名	H27 (速報値)	H22 (確定値)	増減数	増減率
県 計	835,165	863,075	-27,910	-3.2
市 部	713,066	736,930	-23,864	-3.2
郡 部	122,099	126,145	-4,046	-3.2
甲 斐 市	74,417	73,807	610	0.8
中 央 市	31,139	31,322	-183	-0.6
笛 吹 市	69,600	70,529	-929	-1.3
南アルプス市	70,843	72,635	-1,792	-2.5
甲 府 市	193,123	198,992	-5,869	-3.0
富 士 吉 田 市	49,024	50,619	-1,595	-3.2
北 杜 市	45,116	46,968	-1,852	-3.9
山 梨 市	35,155	36,832	-1,677	-4.6
都 留 市	32,014	33,588	-1,574	-4.7
韭 崎 市	30,672	32,477	-1,805	-5.6
甲 州 市	31,714	33,927	-2,213	-6.5
上 野 原 市	24,812	27,114	-2,302	-8.5
大 月 市	25,437	28,120	-2,683	-9.5
昭 和 町	19,507	17,653	1,854	10.5
忍 野 村	8,974	8,635	339	3.9
富 士 河 口 湖 町	25,341	25,471	-130	-0.5
鳴 沢 村	2,921	2,964	-43	-1.5
山 中 湖 村	5,210	5,324	-114	-2.1
西 桂 町	4,345	4,541	-196	-4.3
富 士 川 町	15,290	16,307	-1,017	-6.2
市 川 三 郷 町	15,663	17,111	-1,448	-8.5
道 志 村	1,743	1,919	-176	-9.2
南 部 町	8,071	9,011	-940	-10.4
小 菅 村	726	816	-90	-11.0
身 延 町	12,673	14,462	-1,789	-12.4
早 川 町	1,070	1,246	-176	-14.1
丹 波 山 村	565	685	-120	-17.5

出典：山梨県統計調査課「やまなしの統計」平成27年国勢調査結果速報 増加率の高い順 市部・郡部ごと